



地域子育て支援センター ラポールだより

7 月 号

090-3234-2362
認定こども園
やまかげ保育園



【すくすく広場の開催日程】

7月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)
10:00～

☆21日(火)はすくすくランチです。リクエストにもお応えしています。お楽しみに！



認定こども園 やまかげ保育園

TEL 0957-72-2362



Follow Me/
はじめました

Instagram



@YAMAKAGEHOIKUEN



grow.jp - 21004461

手拭いアートのお知らせ

なかなか手にすることもない日本手拭いは、使ってみると物凄く便利なお
とをご存知ですか？そこで、今回は、子育てにも最適なオリジナル手拭い
を、作って見たいと思います。

完全予約制です。お申し込みはお早めに！！

日 時： 7月14日(火) 10:00～

場 所： ラポール



子育てママの健康相談

子どもの健康管理、家族の食生活の管理、そして最後になるのがセルフケア。
何かと忙しくて自分のための時間なんてなかなかありませんよね。

そこで、育児で頑張っている体の不調を整えて、子育ての悩みをひとつ解消しま
せんか。心も体も軽くなりますように。
☆必ず事前に予約をお願いします。

日 時： 7月7日(火)

場 所： ラポール



○ 南島原市保健センター情報 ○ こども未来課こども保健班 0957-73-6652

事業名	実施日	受付時間	場所	事業名	実施日	受付時間	場所
乳児 相談	7/23(木)	受付時間は必 ず通知を確認 してください	布津	1歳6カ月 健診	7/22(水)	12:15～ 12:45	布津
	7/10(金)		北有馬	3歳児 健診	7/28(火)	12:15～ 12:45	布津

歯固めジュエリー教室のお知らせ

常に増えていく様々な形や色のパーツが、毎回作り手の心をわくわく
させてくれる、歯固めジュエリーです。

今回は、どんな作品ができるか楽しみに！

※完全予約制です。お待ちしております♡

日 時： 7月28日(火) 10:00～

場 所： ラポール



みんなから愛される子どもが育つ「こどもの躰♡」



pixta.jp - 21903461

「マナー」を教えるのは、とってもかんたん！！思いやりたっぷりの毎日の親子のかかわりだけでいいのです。

「礼儀作法」を育むために大切な親のかかわり方のポイント

「あいさつ」

挨拶は、どんな状況においても使うことが多い、基本の礼儀作法。「こんにちは」、「ありがとうございます」「おねがいします」「ごめんなさい」「さようなら」などの、人に会ったとき、お礼を言いたいとき、謝りたいときの挨拶を言えるように躰として習慣化させておくと、あらゆる状況の中でもきちんと挨拶ができるようになるでしょう。

【子は親の鏡】

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもは不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思う
励ましてあげれば、子どもは自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
褒めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

「食事のマナー」

食事の礼儀作法も、気になるマナーの1つと言えるでしょう。躰しておきたい礼儀作法としては、音を立てて食べない、口に食べ物が入っているときにしゃべらない、正しい箸使いなどがあります。また、ドリンクバーやビュッフェなどの場では、飲み物や食べ物がある共有スペースを汚さない、列に横入りしないなども併せて躰をしておいた方がよいかもしれません。

「公共のマナー」

子どもは親をととてもよく観察しています。親が日常的に他の人への思いやりを持っていれば子どもにも思いやりの心が自然に育っていきます。例えば、お友達が風邪をひいてしまったときは、「○○ちゃん、つらいだろうね。早く治って一緒に遊べるといいね。」などと、思いやる心を言葉で表現しましょう。普段の生活を観察して蓄えた思いやりの心は、いずれ自然と子どもの行動に表れてきますよ。

教えるポイント

- ◇ 理由も一緒におしえる。
- ◇ 親がお手本を見せる。
- ◇ できたらほめる
- ◇ 繰り返し伝えていく

